



おやこ大学だより



2015年度 5号(2015. 8. 1) Vol.51

夏のリースをつくりました

ブチおやこ大学に参加して下さった親子さん向け自主講座として開催。

ひまわり、朝顔、ハイビスカスなどの夏の花をメインに添え、周囲には小花やつる性のグリーンをあしらいました。土台のワイヤーや木枠にバランスよく配置し、それぞれのご家庭で飾る場所を想像しながら作成しました。



今回はグルーガンやワイヤーを使って留めたのですが、意外に簡単にできるので驚かれたようです。材料はすべて100円ショップでそろいます。これを機会に、四季折々のものをぜひ

作ってみてくださいね。

みなさん初めての経験とのことだったので、「できるだけ立体的に」「花を盛り過ぎない」ことを意識してもらいました。さし色の使い方も大切に、全体の印象もガラッと変わってきます。

写真はみなさんの初作品です。

素敵ですね。



夏の感染症

●手足口病

手足や口に水泡ができる、ウイルスによって起こる病気です。乳幼児の夏を代表する感染症です。熱は出ることも出ないこともあるようですが、特徴的水泡は、痛かったりかゆかったりすることもありますが、子どもは不快感があります。食が細くなったりすることもありますが、診察を受け、医師の助言を受けましょう。病後も無理なスケジュールは避けるほうがいいでしょう。

●ヘルパンギーナ

こちらにも痛みのある水泡が特徴ですが、できる場所はその奥です。感染しても症状の出ないタイプもあるようですが、できた場合は強い痛みを伴うことがあり、水分をとることも嫌がります。脱水症状を医師が認めた場合には、点滴治療の可能性もあります。必ず診察を受けましょう。離乳食の進みが後退することもあると思いますが、無理をせず焦らず、とろみなどをつけてあげるといいと思います。

●プール熱(咽頭結膜熱)

プールで感染し、高熱、のどの痛み、結膜炎が症状です。アデノウイルスに感染することによって発症します。ヘルパンギーナ同様、脱水症状に注意します。特徴は結膜炎による目やになどを介してうつることがあるので、使用するタオルを別にするなど配慮が必要です。乳幼児は小児科を受診しますが、結膜炎の症状が強く残る場合は眼科を紹介されることもあるようです。医師の指示に従って受診しましょう。



センターの人気の遊び「キネティックサンド」の秘密

センターに来所する幼児、児童の皆さんに一番人気は、スウェーデン生まれの「キネティックサンドで遊ぶこと」です。



砂のサラサラ感も残しつつ、水は加えていないのに思い通りに形作れるので、手に取るだけで癒されるようです。初めは恐る恐る触っていた子ども、慣れてくると夢中で遊びだし、創作活動に熱中しています。砂や土、水、それらを混ぜてできる泥などは、手の感覚と心象が一致しやすいので、安心感が得られ、癒し効果があるのだと思います。飽きることなく繰り返される作業を観

ていて、「子どもたちの時間の流れ」を感じました。

時間は、一日24時間のほかに、ひとりひとりの中にも存在しているように思います。特に、子どもの感覚は内面時間で比率が高いように感じられるのでそこを理解しながら接してみると、なにか発見があるかも知れません。キネティックサンドは、そんな自分だけの癒し空間を、室内で持てるのが人気の秘密だと思います。



埼玉でもセアカゴケグモが発見されています

毒性のある特定外来種のセアカゴケグモが近隣の春日部市でも発見されました。過去埼玉県内では川越、三郷、富士見、久喜、幸手の各市で発見されています。

基本的に攻撃的な性質ではありませんが、遭遇した場合は素手で触ったり、巣に触れたりすると咬まれることがあります。注意しましょう。

特に背の赤い、体長1cm前後のメスが毒性をもっており、咬まれた場合、その瞬間に針で刺されたような痛みを感じます。その後、しばらくして傷口周辺に鈍い痛み、熱感、赤み、腫れ、発疹、発汗などが現われることがあります。できるだけ早く近くの医療機関を受診しましょう。ただし、しびれや痛みが全身に広がってきた時には救急車を利用しましょう。また、保健所も健康相談に応じています。詳しくは埼玉県及び発見された各自治体のホームページをご覧ください。



獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンターからのお知らせ

小学生向け、夏休みのイベント

- 小3～「でんごう川を調べよう」大学教授と学生がサポートします
- 小1～「大学たんけん」獨協大学構内を親子で探検します



専門相談のお知らせ

- 9月11日(金) 13時～16時 長谷川毅先生(草加市立病院小児科部長)
- 9月16日(水) 10時～13時 林恵津子先生(埼玉県立大学准教授 臨床発達心理士)

お問い合わせ・投稿はこちらまで
獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター
〒340-0041 埼玉県草加市松原1-1-10 TEL.048-946-1781 FAX.048-946-1782
E-Mail: kodomolc@dokkyo.ac.jp



子どもに関する相談(無料 月～金 9時～17時) 048-946-1771

